

平成18年度実績評価事務事業進行管理表

事務事業名	農業施設等単独災害復旧事業				財務会計上の位置付け	会計	款	項	目	細目	細々目	19予算額(千円)
	部等名	建設部	課等名	土木課		1	11	1	10	10	1	
政策	4 暮らしと生命を守る安全安心して快適なまちづくり				包含する細々目							
施策	41 災害対策の推進											
実施区分	継続	会計	一般会計	環境調整会議	不要	関連計画 条例等						
		事業期間		年度～	年度							

【Do】(1)この事務事業は次の目的を達成することを目指します。

目的の記述	対象(人や物、自然資源など)	対象の大きさを表す対象指標名と単位	対象指標の数値			
	農業施設の災害箇所	箇所数	現状又は19年度見込	23年度又は終了年度		23年度以前に終了は終了年度とする
			現状又は19年度見込	23年度又は終了年度		
目的の記述	意図(成果は何か、対象をどうかえるか)	成果達成度を表す成果指標名と算定式・単位	成果指標の数値(実績・目標)			
	現状へ復帰する	災害箇所数	18目標	最終目標		
			18実績	73	19目標	
			23目標		23実績	最終目標達成年度
			18目標	最終目標		
			18実績		19目標	最終目標達成年度
		23目標		23実績	最終目標達成年度	

(2)意図を達成するために以下のことを取り組みます。

手段の記述	事業の全体概要(補足説明)	具体的活動内容(やり方、手順、詳細)	活動量を表す名称・単位	活動量の値
	災害復旧工事 <参考> 細々目名: 農業施設等単独災害復旧事業費	H18年7月18・19日梅雨前線豪雨で発生した、農業施設等の単独災害を現状に復旧した。	箇所	73
	18年度の実績			
	19年度計画	異常気象等で発生する農業施設等の単独災害を、適時に対応して安全な街を確保していく。		

<金額の単位:千円>		18決算額(見込)	19予算額(当初)
事業費	特定財源		
	国庫支出金		
	県支出金		
	起債		
	その他		
	一般財源	24,599	1,000
事業費計(A)	24,599	1,000	
人件費	正規職員所要時間	18年度 4,000	19年度 1,000
	臨時職員等所要時間	200	50
	人件費計(B)	14,519	3,630
	トータルコストA+B	39,118	4,630

特定財源内訳や補足事項	
-------------	--

(3)この事業目的の達成は、次の上位(施策や主体の役割)目的の達成に結びつきます。

目的の記述	結果 この事務事業の施策(基本事業)の目的	上位成果指標(施策又はムトス指標)と単位	上位成果指標の数値			
	災害や火災の被害を軽減する。	市民が災害にそなえている割合	現状値	40.1	19実績	
			20実績		21実績	
			22実績		23目標	60
		火災発生件数	現状値	63	19実績	
			20実績		21実績	
		22実績		23目標	50	

この事業を開始したきっかけ ・当市は、急峻な地形で脆弱な地質により過去にも多くの災害に見舞われている。	事業を取り巻く状況の変化 ・農業後継者不足により、災害時の対応も不十分となり被災する箇所も増加している。	事業に対する市民や議会の意見 ・被災後すぐに受益者等から復旧に対する要望が市役所・支所等に数多く寄せられている。
--	---	---

### 【See】18年度の振り返り

目的 妥当性 評価	この事業の意図の達成が、結果(上位目的)に結びついていますか？ (評価) 結びつく (その理由) 災害復旧することにより、安心で安全な街となる。	有効性 評価	成果をさらに向上させる余地はありますか？ (評価) 余地がない (その理由) 自然発生する災害のため。
	対象の見直し、拡大、縮小の必要性はありますか？ (評価) 必要性がない (その理由) 自然発生する災害のため。		廃止・休止した場合の影響はありますか？ (評価) 影響あり (その理由) 地区全体が災害に襲われる危険を増している。
	意図の見直しの必要性はありますか？ (評価) 必要性がない (その理由) 原型復旧が、大原則である。		他に類似事業はありますか。また統合の可能性はありますか(市以外の取組も含む) (評価) 類似事業なし (類似事業名、理由) 災害復旧をする事業は他にない。
	市が関与する必要性はありますか？(市が税金を投入すべき事業ですか) (評価) 必要ある (その理由) 公共施設のため市で復旧する必要がある。農地については、市で復旧しないと耕作放棄につながり、地区全体が災害に襲われる危険を増している。		他に類似事業はありますか。また統合の可能性はありますか(市以外の取組も含む) (評価) 類似事業なし (類似事業名、理由) 災害復旧をする事業は他にない。
		効率性 評価	成果を下げずに、事業費や人件費の削減は可能ですか？ (評価) 可能 (その理由) 復旧工法、事業の実施方法を検討することにより経費を削減できる。
		公平性 評価	受益者は誰ですか？また、負担の是非、程度は妥当ですか？ (評価) 妥当である (受益者とその理由) 農地については、受益者負担を求めている。

### 【Plan】改革改善

<b>今後の事業の方向性</b> <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的見直し <input type="checkbox"/> 別事業に統合 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 <input type="checkbox"/> 現状維持 実施年度 <input type="text"/> 具体化	何を、いつまでにどうするのかの改革改善案
上記の改革改善案を実施する際、想定される課題とその克服方法	

#### 【補足事項環境側面】

(1) 環境影響評価の必要性判断	必要性がない	(2) 必要性な場合の実施事由	
(3) どのような点に配慮し事業に取り組みましたか？			

#### 【指摘事項】

施策マネジメント会議	
施策評価会議	
第5次基本構想基本計画推進委員会	